

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人としての理念はあるが、ホームの理念がないため、支援に対する共通認識が薄い。	職員全員がホームのあるべき姿を確認できるよう、ホーム独自の理念をつくる。	①病院理念とあつみの郷事業方針、グループホーム運営方針の振り返り。 ②当ホームの存在意義やあるべき姿を確認する。 ③ホーム独自の理念をつくり、共有する。	6ヶ月
2	35	ホームからの出火の想定がなく、火災発生時の他部署への連絡方法があいまい。	あらゆる場面を想定して、火災時のマニュアルを見直す。	①現在の防災マニュアルを再確認する。 ②あらゆる場面を想定し、シミュレーションする。 ③新しい防災マニュアルを作成、周知する。	6ヶ月
3	4	運営推進会議への家族参加が少ない。	運営推進会議への家族参加を促し、ホームの支援を報告し、意見を頂く機会を増やす。	①新規利用者家族には入居時、現利用者家族には再度、会議の重要性を説明し参加を促す。 ②案内送付後の面会時、参加の声掛けをする。 ③会議の日に家族参加の行事(食事会等)を設定する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。